

令和8年度第1回茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会会議録

議題	(1) 患者支援センターの業務実績について (2) がん相談支援センターの業務実績について (3) 救急搬送状況について (4) その他
日時	令和8年7月3日(金) 午後7時10分 開会 午後7時45分 閉会
場所	茅ヶ崎市立病院 別棟会議室(オンライン開催)
出欠席者氏名	(出席) 高山慶一郎委員長、下里隆史副委員長、長岡健介委員、大木教久委員、横山大樹委員、大久保敦子委員、勝山貴美子委員、北畑晶久委員 (欠席) 山口哲也委員、大久保一郎委員 事務局(中沢病院事業管理者、藤浪病院長、栗山副院長、小島副院長兼事務局長、益原診療部長兼患者支援センター所長、中戸川診療部長、平山患者支援センター担当長、岡野がん相談専従看護師、高橋医事課主査) (欠席) 山岡副院長兼看護部長、河野中央診療部長、高瀬医事課長
資料	・地域医療支援委員会次第 1 患者支援センターの業務実績について(令和7年度の実績) ・紹介率・逆紹介率 (資料1-1) ・診療科別紹介率・逆紹介率 (資料1-2) ・茅ヶ崎市立病院 紹介元・逆紹介先医療機関一覧 (資料1-3) ・登録医救急診察専用回線による紹介患者集計表 (資料1-4) ・予約検査実績 (資料1-5) ・相談日誌(延件数) (資料1-6) ・退院支援実績 (資料1-7) ・小児周産期実績 (資料1-8) ・地域医療機関と連携した研修会等実績 (資料1-9) 2 がん相談支援センターの業務実績について(令和7年度の実績) ・がん相談支援センター実績報告 (資料2) 3 救急搬送状況について(令和7年度の実績) ・病院別救急車搬送件数の状況(茅ヶ崎市消防) (資料3-1) 科別救急車搬送件数の状況 ・茅ヶ崎市消防 茅ヶ崎市立病院搬送状況(行政地区別) (資料3-2) 4 その他
会議の公開・非公開	公開
傍聴者数	0名

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

定刻を過ぎておりますが、これより令和8年度第1回茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会を開会いたします。

本日の司会進行を務めます、患者支援センターの益原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

会議に先立ち、委員の委嘱についてご案内したいと思います。令和8年5月31日にて前任の任期が満了となっており、本来であれば、新任の委員委嘱について委嘱状を直接皆様にお渡しするところではございますが、今回オンラインでの開催となっております。そのため、委嘱状は資料と一緒に委員の皆様へ郵送にて送付しているところでございます。委嘱状の送付をもって委嘱式に代えさせていただきますたく、よろしくお願いいたします。

なお、新たな委員の委嘱期間は令和8年6月1日から令和10年5月31日までとなっておりますので、委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは改めて、令和8年度第1回茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会を開会いたします。本日は、皆様お忙しいところお集りいただき、ありがとうございます。

委員10名に対し、本日は8名の委員に出席いただいております、茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会規則第5条第2項の規定により、会議が成立しておりますことをご報告いたします。

なお、本日は参考資料として委員名簿も配布しております。

事前に地域医療支援委員会の次第とともに皆様へ送付いたしました資料として、参考資料から資料3-2の資料がございます。不足している資料はございませんでしょうか。

それでは、開会にあたり中沢病院事業管理者よりご挨拶申し上げます。

●事務局（中沢病院事業管理者）

皆さん、こんばんは。茅ヶ崎市病院事業管理者の中沢でございます。

本日は大変お忙しいところ、茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会にご出席、誠にありがとうございます。

日頃より皆様方には市立病院の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今回は今年度第1回目の委員会で、委員改選の時期にも当たっていましたが、皆様方にお諮りしたところ、引き続き委員の就任についてご承諾いただき、誠にありがとうございました。

茅ヶ崎市立病院も地域医療支援病院という形になったのが平成24年、2012年でございますので、今年で15年目に入ったというところです。

この間、紹介患者さんや逆紹介の患者さん数につきましても、年々増加傾向にあるのも、本日出席の皆様方のご支援の賜物と改めて感謝申し上げます。

今年度の当院の新たな取り組みといたしましては、人工関節手術支援ロボットの導入が挙げられます。従来より、当院では整形外科において脊椎センター、人工関節センターを設置するなど力を入れてきたところでございますが、今回、安全でより正確な手術を行うために有効とされている手術支援ロボット、Mako（メイコー）を湘南東部医療圏で初めて導入し、この4月から運用しているところでございます。

適用は股関節と膝関節の人工関節置換術となりますので、適用が考えられる患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介のほどよろしくお願いいたします。

本日は、短い時間ではありますが、委員の皆様方それぞれの立場で積極的なご発言をいただければ

と思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

ありがとうございました。

それでは続きまして、参考資料に沿って委員の皆様をご紹介します。

茅ヶ崎医師会会長の高山慶一郎様でございます。

○高山委員

はい、よろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎医師会副会長の長岡健介様でございます。

○長岡委員

はい。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎医師会副会長の山口哲也様は本日ご欠席でございます。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎医師会の大木教久様でございます。

○大木委員

よろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎医師会の横山大樹様は少し遅れているところでございます。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎歯科医師会会長の下里隆史様でございます。

○下里委員

はい、よろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎寒川薬剤師会会長の大久保敦子様でございます。

○大久保委員

よろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

日本医科大学医療健康科学部教授の勝山貴美子様でございます。

○勝山委員

はい、横浜市立大学から日本医科大学に4月に移りまして、今回もこの会に参加させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎市保健所所長の大久保一郎様は本日ご欠席でございます。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

茅ヶ崎市消防本部警防救命課救命担当課長の北畑晶久様でございます。

○北畑委員

北畑です。よろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

次に事務局職員ですが、委員の皆様が前年度から変更のないことから、事務局職員については変更となった職員についてのみご紹介させていただきます。

副院長兼事務局長の小島敦でございます。

●事務局（小島副院長兼事務局長）

小島でございます。よろしくお願いいたします。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

その他の事務局出席者につきましては、お手元にお配りしております委員名簿により紹介に代えさせていただきます。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

それでは、議題に入らせていただきます。茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会規程第4条第2項の規定により委員長が本審議会を代表することとなっておりますが、委員長が決定するまでの間、事務局長の小島が仮委員長を務めさせていただきたいと考えておりますがいかがでしょうか。

○各委員

異議なし

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

それでは、小島事務局長よろしくお願いいたします。

●事務局（小島副院長兼事務局長）

それでは、ご承認いただきましたので、仮委員長として会議の進行を務めさせていただきます。委員長の役割といたしましては、委員会の会務を総理し、委員会を代表していただきます。また、副委員長は、委員長を補佐し、委員長の事故などがあるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理していただくこととなります。茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会規程第4条第1項の規定により、委員長及び副委員長は、委員の互選により定めることとなっておりますが、皆様いかがでしょうか。

○北畑委員

事務局に一任とさせていただきたいのですが、いかがでしょうか。

○各委員

異議なし

●事務局（小島副院長兼事務局長）

ただいま事務局に一任について異議なしと声があがりました。事務局に案はありますか。

●事務局（平山患者支援センター担当長）

事務局といたしましては、委員長を茅ヶ崎医師会会長の高山委員、副委員長を茅ヶ崎歯科医師会会長の下里委員にお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

●事務局（小島副院長兼事務局長）

高山委員、下里委員お引き受けいただけますでしょうか。

○高山委員長

承知いたしました。

○下里副委員長

了解しました。

●事務局（小島副院長兼事務局長）

よろしくお願いいたします。それでは私の任はここまでとさせていただきます。

●事務局（益原診療部長兼患者支援センター所長）

高山委員、下里委員、委員長及び副委員長の就任、誠にありがとうございます。

なお、本日の審議会ですが茅ヶ崎市の要綱により、会議が終了した日から2日以内に会議の概要の公表、45日以内に会議結果を公表することとなっております。

それでは、委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。

高山委員長、よろしくお願いいたします。

○高山委員長

はい、委員長に就任いたしました茅ヶ崎医師会の高山です。前回に引き続き、円滑な議事進行を心掛けてまいりますので、委員の皆様のご協力、是非よろしくお願いいたします。

○高山委員長

それでは議題に移ります。まず、議題１の患者支援センターの業務実績について、事務局より説明をお願いします。

●事務局（平山担当長）

それでは、令和７年度の患者支援センターの業務実績について説明させていただきます。

患者支援センター担当長の平山です。よろしくお願いいたします。

資料１－１をご覧ください。令和７年度紹介率・逆紹介率の表です。４月から３月の紹介率の平均は 76.5%、逆紹介率の平均は 117.9%です。令和６年度と比較して紹介率は 3.6 ポイント増加、逆紹介率は 9.3 ポイント増加しています。

下段にあります地域医療支援病院の承認要件②の紹介率 65%以上・逆紹介率 40%以上を満たしています。

資料１－２をご覧ください。令和７年４月から３月までの診療科別で紹介率および逆紹介率の表となっております。右側にある累計の欄をご覧ください。

紹介率は呼吸器外科 100.0%、放射線診断科 99.9%、眼科 94.7%の順になっており、逆紹介率は、腎臓内科、呼吸器外科、代謝内分泌内科の順になっています。

資料１－３をご覧ください。令和７年度の紹介元と逆紹介先の医療機関一覧です。紹介元医療機関名と紹介患者数、そのうち予約検査数、前年度実績、前年度比を表しています。

紹介元医療機関はやまもと内科クリニック、藤川整形外科、大木医院、水沼医院の順に多くなっています。

逆紹介先医療機関はやまもと内科クリニック、湘南いしぐろクリニック、大木医院、藤川整形外科の順に多くなっています。

前年度と比較して、紹介患者数が最も増加したのは、２番の藤川整形外科で 105 人増、６番の湘南いしぐろクリニックが 96 人増、１４番の湘南藤沢徳洲会病院の 72 人増となっています。

資料１－４をご覧ください。令和７年度の登録医救急診察専用回線・循環器ホットラインの紹介についてです。

対応件数は 730 件で前年度より 89 件増加しました。そのうち入院に繋がったケースは 301 件で昨年度と比較すると 24 件増加し、入院割合は 41%になりました。小児科への紹介が全体の 55%を占めており、小児科の入院割合は 34%となりました。

資料１－５をご覧ください。令和７年度の予約検査の件数表です。CT・MRI については検査需要が高く推移しています。特に MRI は 153 件増加し、前年度比 116.1%となっています。

資料１－６をご覧ください。令和７年度の月別相談延べ件数表です。相談対応は看護師と社会福祉士が行っており、令和７年度は新規 2,645 件、継続 6,662 件、合計 9,307 件、前年度より 375 件減少しています。また、相談対応延べ総数は 12,150 件で前年度より 185 件減少しています。Mix Jam Cloud を活用した転院調整は 691 件で前年度より 48 件増加しています。湘南東部二次医療圏以外の A0I 七沢リハビリテーション病院、ふれあい平塚ホスピタルがシステム利用を開始し、利便性が

高まっています。

相談対応内容の多い項目としては、在宅退院に向けての退院相談が最も多く 3,247 件、次に転院に向けての退院相談が 3,076 件、次に社会福祉制度の相談が 1,668 件となっています。対応方法は電話での相談対応が 4,151 件と最も多く、対面での相談件数は 3,639 件となっています。

資料 1－7 をご覧ください。令和 7 年度の入退院支援の実績表です。退院患者数は 11,382 名、そのうち退院支援スクリーニングで該当ありの患者が 8,633 名、入退院支援加算 1 算定患者数は 7,985 名、入退院支援加算 1 の算定率は 70.2%、入院時支援加算算定患者は 3,765 名、その他、退院前後訪問、介護支援連携指導、退院時共同指導 2、多機関共同指導のデータです。介護支援連携指導、退院時共同指導 2、多機関共同指導を除いた全ての項目で前年度を上回っています。

資料 1－8 をご覧ください。令和 7 年度の小児周産期医療に関するデータです。分娩件数は 362 件、母体搬送数は 25 件、新生児搬送件数は 55 件、訪問型産後ケアは 6 件、日帰り産後ケア 16 件、メディカルショートステイは 22 件対応しています。日帰り産後ケア、メディカルショートステイを除く全ての項目で前年度を下回っています。

資料 1－9 をご覧ください。令和 7 年度の地域医療機関と連携し、茅ヶ崎市立病院で開催した研修会等の実績です。合計 23 回開催し、632 名が参加しました。研修会や症例検討会、カンファレンス等を通じ、顔の見える関係性と連携強化を図れるように、継続的に進めていきます。報告は以上になります。

○高山委員長

説明が終わりました。議題 1 について、委員の皆さんからのご意見、ご質問をお伺いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

高山委員長

何かご質問はございませんでしょうか。

○高山委員長

特に質問等ないので、議題 1 については終了したいと思いますがいかがでしょうか。

ご異議がないようなのでこれで終了とさせていただきたいと思います。続いて議題 2 のがん相談支援センターの事業実績について、事務局より説明をお願いいたします。

●事務局（岡野看護師）

はい。がん相談支援センターを担当しております、がん相談専従看護師の岡野です。よろしくお願いいたします。

それでは、がん相談支援センター令和 7 年度の業務実績についてご説明いたします。

資料 2 をご覧下さい。1) の月別がん相談件数の比較です。令和 7 年度の延べ相談件数は 2,304 件で前年度より 236 件増加しました。また、相談実人数は 543 名で前年度より 90 名増加しました。同日に相談者が、がん相談支援センターを複数利用した場合には、その度に 1 件とカウントするため、関わっていく回数に伴い多くなります。

また、継続して関わる方の中で繰り返し「話しを聞いてほしい」「近況報告に来た」など受診の際に来られる方もおります。

5回以上の相談は98名、最も多い相談回数は97回でした。

相談対応が重なる場合には、患者支援センターのスタッフが一次対応をし、後日予約で相談に応じております。

2) の受診状況別がん相談件数に関しては、自施設通院中が1,681件、自施設入院中が507件、他施設が72件、匿名その他は44件でした。院内では、担当医師から直接依頼を受けたり、医師事務や看護師から情報提供があり、介入を開始しています。他施設では、患者さんやご家族からの相談、その他、包括支援センターや訪問看護師から相談が入り、介入しています。ケースによっては地域の関係機関と情報共有しながら進めています。

3) 受診状況別相談方法は、対面相談が1,815件・電話相談が489件でした。

5) がんの部位（主たるがんの部位）については、乳房が168件で最も多く、前立腺66件、肺62件、大腸50件でした。食道・胃・大腸・肝胆膵を合わせた消化器領域は141件、前立腺・腎・尿管・膀胱を合わせた泌尿器領域は109件です。乳線外科は告知の際に同席を依頼されるケースが多いです。

6) がんの状況については初発が1,509件、再発・転移が751件でした。

7) 現在の治療状況においては、治療前（診断後精査中）488件、治療中1,219件、治療後25件、緩和ケアのみ369件でした。がん相談では匿名や詳細内容を話したくない方もおられるため、不明やその他の項目があります。相談の際には分かる範囲での相談対応とお伝えし、情報提供などを行っています。

8) 相談内容の内訳（延べ件数）については、症状・副作用・後遺症などの相談が1,712件、不安・精神的苦痛が1,478件、がんの治療1,114件、患者・家族間の関係337件、在宅医療307件でした。患者家族間の関係についての具体的相談内容は、外来化学療法を継続していた80代独居の女性、医師は家族と受診するよう伝えていましたが、家族は忙しく迷惑をかけたくないという思いが強く、息子に病状の詳細は共有されておらず「抗がん剤で通院している」程度の理解でした。

抗がん剤の効果が乏しくなり全身状態も悪くなってきたところで、息子が来院し、医師から病状説明を受けることになりました。「通院出来るうちは通院したい」と患者の意向を確認し、患者の姉が毎回付き添いをする様になりました。がん相談の介入も抗がん剤治療が難しくなった時点からであり、短時間で療養先の調整について説明し、患者・家族支援を行う形となりました。

グリーフケアに関してはご家族がお亡くなりになったとご挨拶に来られるケースがあり、その際に思いをお聞きするようにしています。また気がかりなことがあれば、訪問看護師もグリーフケアを行っている為、情報共有を行っています。

9) がん相談支援センターへの専門家派遣依頼件数についてです。専門家派遣依頼に関しては相談対応のなかで患者さんにご案内をしています。7年度は希望される方がいらっしゃいませんでした。専門家派遣は、神奈川県がん・疾病対策課に連絡し要請します。調整に1～2週間程度要しますので、あらかじめ患者さんには少し時間がかかる事をお伝えしています。社会保険労務士に関しては、急いでいる場合などもあり、相談者の状況により神奈川産業保健総合支援センターの相談窓口をご案内しています。こちらについては電話やメールでのご相談になり、場合により面談対応になるとのことです。体調により神奈川県産業保健センターまで出向くのが難しい場合は自宅近くの施設まで来てくれるそうです。

今後もがん相談支援センターの支援内容を知ってもらえる様に周知活動を続けていきたいと考えます。説明は以上になります。

○高山委員長

はい、説明が終わりました。議題2について、委員の皆様からのご意見ご質問をお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。

○高山委員長

何かご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

○高山委員長

ではないようですので、議題2については終了させていただきたいと思いますがいかがでしょうか。異議なしということで、議題2については以上を持ちまして終了といたします。続いて議題3、救急搬送の状況について事務局より説明をお願いいたします。

●事務局（高橋医事課主査）

続きまして、議題3救急搬送状況について、ご説明いたします。

説明は医事課の高橋が説明いたします。資料については、資料3-1と資料3-2でございます。それでは資料3-1上段の表をご覧ください。こちらは茅ヶ崎市消防の救急搬送件数を搬送先の医療機関ごとに月別で集計したものでございます。

表の右側、年度累計（当月まで）の欄をご覧ください。こちらは、令和7年度の4月から3月までの合計と令和6年度の4月から3月までの合計との割合を表したものです。

7年度4月から3月の茅ヶ崎市消防の全体搬送件数は16,408件で6年度の16,977件から569件減少しております。その様な中、当院への搬送件数は5,367件と前年度の4,743件から624件増加しており、搬送割合についても32.7%と6年度の27.9%から4.8ポイント増えております。

なお、7年度の他院への搬送割合状況につきましては、湘南東部総合病院が18.6%と6年度の20.1%から1.5ポイントの減少、茅ヶ崎徳洲会病院は11.8%と6年度の12.6%から0.8ポイント減少、湘南藤沢徳洲会病院は21.5%で6年度の22.6%から1.1ポイント減少しております。その他の医療機関への搬送割合についても茅ヶ崎中央病院を除き、ほとんどの医療機関で搬送割合が減少しており、当院への搬送割合が増加している状況でございます。

次に下段の表をご覧ください。こちらは診療科別に救急車の受入件数と、茅ヶ崎市消防以外も含んでいます。そこから入院した患者数を表したものでございます。

表の一番下、入院率をご覧ください。7年度4月から3月までの入院率は10月に40.9%と40%を超えているものの、平均では36.5%となっております。

なお、6年度の37.1%に比べ0.6ポイント減少していますが、これは、救急車受け入れ件数が6年度の4,978件から7年度は5,483件と505件増えていますが、救急車受入からの入院件数は6年度の1,848件から7年度は2,004件と156件の増加にとどまったことが原因かと考えられます。そのため、前年度に比べ受入件数も入院件数も増えていますが、入院率に関しては減少した結果となりました。

続きまして資料3-2をご覧ください。こちらは、7年度の茅ヶ崎市消防による市立病院への搬送件数と割合を行政地区別に分類したものでございます。

資料の下側にある合計欄をご覧ください。

一番右の32.7%が、先ほどの資料で報告した茅ヶ崎市消防から市立病院に搬送された割合でございます。

ます。

当院に搬送される患者さんの地区別での割合は、松林地区からの搬送割合が最も多く 32.9%、次に鶴嶺地区からが 28.0%、茅ヶ崎地区からが 24.1%の順になっています。

前年度と比べ、松林地区からの搬送割合が 33.2%から 32.9%と 0.3 ポイント減少しているものの鶴嶺地区からの搬送割合が 27.4%から 28.0%と 0.6 ポイント増加した結果となりました。報告は以上でございます。

○高山委員長

はい、説明ありがとうございました。議題 3 について、委員の皆様からのご意見、ご質問等がございますでしょうか。

○高山委員長

ご質問がないようなので、議題 3 についてはこれで終了とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。では、異議なしということで議題 3 は終了といたします。

続きまして議題 4 その他についてです。何かございますか。

●事務局（高橋医事課主査）

はい、事務局より次回の委員会についてご案内します。

次回は 10 月 16 日金曜日の 19 時からの予定となっておりますので、10 月 16 日金曜日、よろしくお願いいたします。

○高山委員長

皆様、ご協力どうもありがとうございました。

以上を持ちまして、令和 8 年度第 1 回茅ヶ崎市立病院地域医療支援委員会を終了とさせていただきたいと思います。

次回の予定もよろしくお願いいたします。

どうもお疲れ様でした。ありがとうございました。